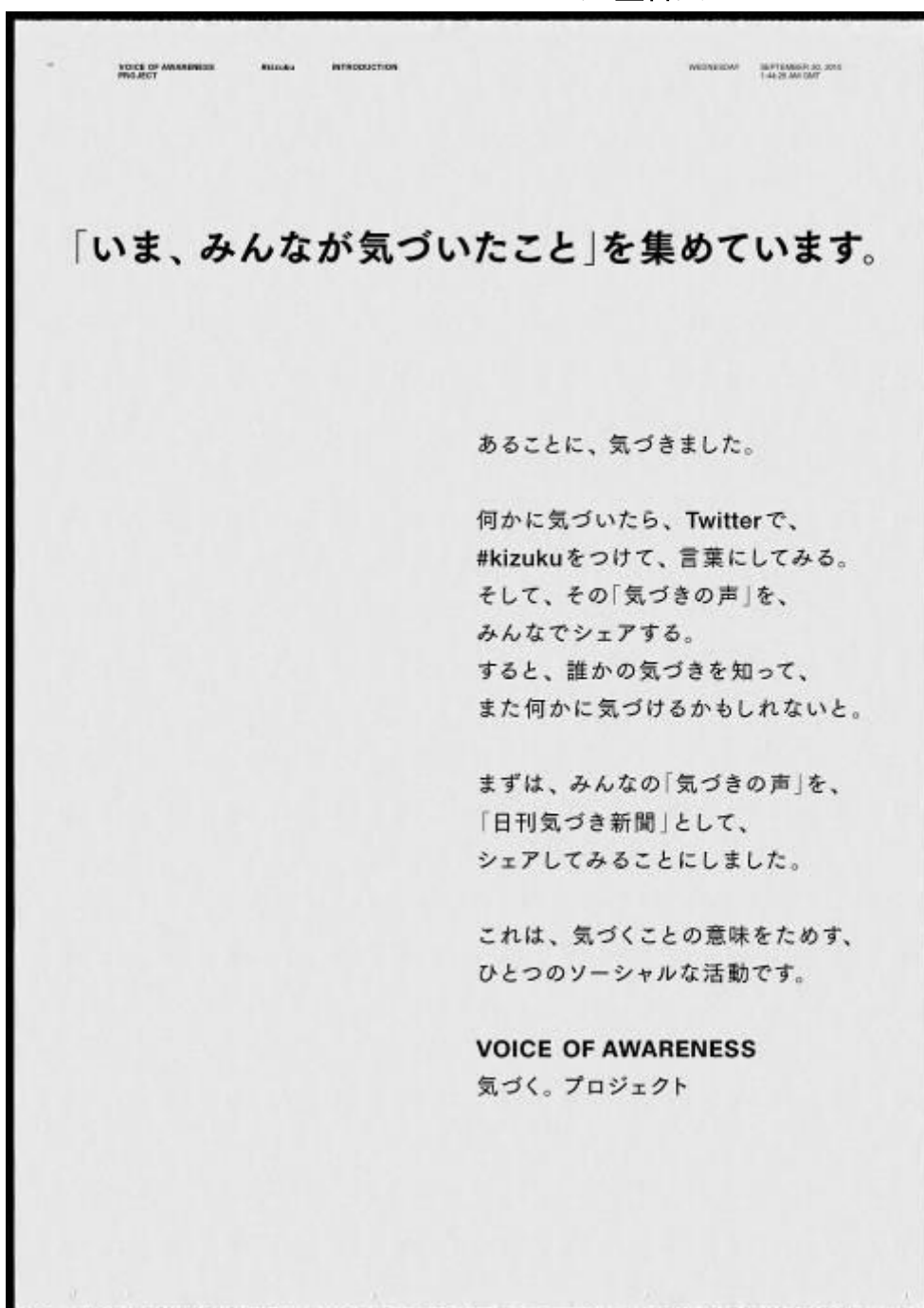


【参考資料】

■ “#kizuku- VOICE OF AWARENESS -” プロジェクト概要

- ・設立年月日:2010年3月3日
- ・発起人:伊藤直樹(クリエイティブディレクター)、株式会社 CGM マーケティング
- ・プロジェクト名:” #kizuku- VOICE OF AWARENESS -”
- ・専用サイト:「日刊気づき新聞」 <http://www.voiceofawareness.jp/>
- ・Official Tweeter:19名(2010年3月3日現在)
- ・賛同企業:現在募集中

■ “#kizuku- VOICE OF AWARENESS -” プロジェクト宣言文



■Official Tweeter 19名(2010年3月3日現在)

●今井トーンズ IMAITONZ <http://twitter.com/imitoonz>



1971年愛知県生まれ。多摩美術大学油画科卒、研究科修了。1995年MTV「TOP OF JAPAN」のオープニングキャラクターデザインを皮切りに、今井トーンズ名義で本格的に活動開始。ストリート・マインドを感じさせながらも緻密な画面構成を重んじるジャパン・アニメーション世代の文脈を、アートやコマーシャルへ独自に展開している。

●内沼晋太郎 SHINTARO UCHINUMA <http://twitter.com/numabooks>



1980年生まれ。一橋大学商学部商学科卒(ブランド論)。本とアイデアのレーベル「numabooks」代表。ブック・コーディネーター、クリエイティブ・ディレクター。著書に『本の未来をつくる仕事／仕事の未来をつくる本』(朝日新聞出版)。

●江口宏志 HIROSHI EGUCHI <http://twitter.com/hirosis>



セレクトブックショップ「UTRECHT」代表。ブックショップ、ギャラリー「NOW IDeA」の運営、ショップディレクション、執筆など本を通じた様々な活動を行う。「ZINE'S MATE, THE TOKYO ART BOOK FAIR 2009」では共同ディレクターを務め、最近では「FARMER'S MARKET」に併設する本の直売所「BOOKMAN'S MARKET」のディレクションなども行う。

●金森香 KAO KANAMORI http://twitter.com/kao_chick



1974年生まれ。出版社リトルモア勤務を経て、01年シアタープロダクツを設立、現取締役。一般に向けたファッションショーや海外ワークショップなどの活動を企画。また音楽家の本田祐也(チャンチキトルネード)や阿部海太郎のCDアルバムをプロデュース。劇団「悪魔のしるし」、那須の芸術祭「スペクタクル・イン・ザ・ファーム」の企画も行う。

●兼松佳宏 YOSHIHIRO KANEMATSU <http://twitter.com/whynotnotice>



greenz.jp クリエイティブディレクター／株式会社ビオピオ取締役。79年秋田生まれ。“ソーシャルクリエイティブ”をテーマに、NPOのウェブ制作に関わる。2006年に独立し、greenz.jpの立ち上げにウェブデザイナーとして参画。ウェブディレクションやイベントプランニング、執筆活動などを行っている。

●川岡大次郎 DAIJIRO KAWAOKA http://twitter.com/daijiro_kawaoka



1978年生まれ。主な出演作・テレビドラマ「救命病棟3」映画「サマータイムマシン・ブルース」「UDON」「ガチ☆ボーイ」など、2010年大河ドラマ「龍馬伝」に高松太郎役でレギュラー出演。

●川村真司 MASASHI KAWAMURA <http://twitter.com/masakawa>



1979年東京生まれ。慶応大学佐藤雅彦研究室にてモノ作りの考え方を学び、その後博報堂、BBH Japan、180 Amsterdamを経て、現在シニアアートディレクターとしてBBH New Yorkに勤務。ブランドのグローバルキャンペーンを制作する傍ら、SOUR「日々の音色」などのミュージックビデオやブックデザインなど多岐にわたって活動している。

● 児玉裕一 YUICHI KODAMA <http://twitter.com/CDMA1>



映像ディレクター。1975年生まれ。東北大学理学部化学系卒業。大学在学時より仙台にて映像制作の活動を開始。卒業後、広告代理店勤務を経て独立。以後フリーのディレクターとしてCM、MVなどの演出を手掛ける。2006年「CAVIAR」所属。レギュラーでディレクションを務めるWeb広告「UNIQLOCK」で世界三大広告祭のすべてでグランプリ受賞。

● 佐藤直樹 NAOKI SATO <http://twitter.com/naokisatoasyl>



アートディレクター。1961年生まれ。ASYL(株式会社アジュール)主宰。多種多様なメディアに対応し、企画・ディレクション・デザインをトータルに行いつつ、空ビルの再利用を核としたイベント「CET(セントラルイースト東京)」のプロデュース等も行。多摩美術大学准教授。

● 渋谷慶一郎 KEIICHIRO SHIBUYA <http://twitter.com/keiichiroshibuy>



音楽家。東京芸術大学作曲科卒業。2002年ATAK設立。音楽レーベルとしてだけでなく、デザイン、Web、映像など多様なクリエイターを擁し活動。昨年、初のピアノ・ソロによるアルバム『ATAK015 for maria』を発表。その中の3曲を相対性理論とコラボレートし、『アワーミュージック 相対性理論+渋谷慶一郎』として発表。

● 新津保建秀 KENSHU SHINTUBO <http://twitter.com/kshintsubo>



映像とフィールドレコーディングによる作品制作を経て、写真家としての活動を開始する。以降写真と映像を媒介にさまざまな企業のためのプロジェクト、建築、映画、文藝、音楽、グラフィック、情報デザイン領域との協働作業を行ない現在にいたる。著書に「記憶」(FOIL)、共著に「GOTH/モリノヨル」(角川書店)がある。

● 千房けん輔 KENSUKE SEMBO <http://twitter.com/1000b>

アーティスト、プログラマー、ディレクター。96年より赤岩やえとエキソニモ名義で活動開始。ネットワーク世界と実世界を横断しながら展覧会やイベント、Webなどで作品発表。個人名義で広告キャンペーンの企画、ディレクションも行う。2010年から岸本高由と株式会社AAAAAAAAA(エイテン)を立ち上げ、Webにおける継続的なものづくりを目指す。

● 信國太志 TAISHI NOBUKUNI <http://twitter.com/TaishiNobukuni>



1970年生まれ。熊本県出身。BOTANIKA / TAISHI NOBUKUNI デザイナー。1996年セントマーティンズ美術学校、修士課程(ウイメンズウェア)修了。1998年にTAISHI NOBUKUNIを設立し、2005年毎日ファッション大賞 新人賞受賞。2007年、ブランド名を「BOTANIKA / taishi nobukuni」に変更し、現在にいたる。

● 長谷川踏太 TOTA HASEGAWA http://twitter.com/t_o_t_a



英国ロイヤルカレッジオブアート、インタラクティブデザイン科卒。その後、ソニー株式会社勤務などを経て、英国ロンドンに本拠を置くクリエイティブ集団tomatoに所属。インターネット広告やコーポレートアイデンティティなどの分野でインタラクティブな作品を発表。その他、アーティストとしての作品制作や文筆活動も行う。

● 原田優輝 YUKI HARADA <http://twitter.com/uuukey>



1981年生まれ。編集者。「DAZED&CONFUSED JAPAN」「TOKION」編集部などを経て、現在Webマガジン「Public-image.org」編集長を務め、年間100名に迫るクリエイターのインタビューを行う。また、フリーの編集者/ライターとしても、カルチャー、デザイン系媒体の企画編集・寄稿、クリエイターコーディネーションなど、メディア問わず活動している。

●星島一隆 KAZUTAKA HOSHIJIMA http://twitter.com/SOUR_hoshijima



研ぎ澄まされた心地よさを奏でる3ピースバンド、SOURのボーカル/ギタリスト。フランス生まれ、イギリス育ち、東京在住。MV「日々の音色」がYouTubeで200万回以上再生され世界的ヒットを記録。YouTube Video Awards Japan、文化庁メディア芸術祭エンターテインメント部門大賞を受賞。

●松原慈 MEGUMI MATSUBARA <http://twitter.com/megumimatsubara>



1977年生まれ。建築家。assistant 共同主宰。表現活動の幅は、静的な建築から、つかの間の状況まで多岐にわたり、空間造形、彫刻、音楽、文章、建築、都市研究などの分野で複合的に観察できる。

●三原寛子(南風食堂) HIROKO MIHARA(NANPU SHOKUDO) <http://twitter.com/nanpushokudo>



小岩里佳とともに料理ユニット「南風食堂」として活動。うまい料理の探求、「食」の場のプロデュース、雑誌やWebでのレシピ紹介などを行う。主な著書に「南風食堂のおはこ料理」(双葉社)、「スープの本」(主婦と生活社)など、主な個展に「ココナツチキンカレーと交換したもの」展(Art Center Ongoing)、「hologram」展(gallery trax)など。

●柳本浩市 KOICHI YANAGIMOTO <http://twitter.com/metaboyana>



マーケティング会社勤務後、2002年に独立し、「Glyph.」設立。自社活動として出版や著作権管理、商品製造販売、展覧会の企画・監修などを行う。個人としてデザイン関連雑誌の監修や編集、執筆。講演会や大手企業のアドバイザー、マーケティングやブランディングを行う。KDDI「iida」ではデザインプロデュースを手がけている。